

令和7年3月26日

鉄道局総務課企画室

鉄道局技術企画課

第1回 鉄道分野のGXに関する官民研究会の開催について

～2040年を見据え、鉄道分野のGXの目標や戦略を議論します～

カーボンニュートラルの実現に向けて、世界的に鉄道に対する期待が高まっています。水素燃料電池車両やバイオディーゼル燃料などの技術開発の進捗を踏まえ、2040年を見据えて、鉄道分野のGXに関する目標や戦略を検討する官民研究会を立ち上げます。

1. 日 時：令和7年3月28日（金）14：00～16：00

2. 場 所：中央合同庁舎2号館低層棟共用会議室 2A・2B（WEB 併用）

3. 構 成：別紙のとおり

4. 議 事：

- ・官民研究会の開催について
- ・鉄道分野のカーボンニュートラル施策に関する最近の動き
- ・我が国の新エネルギー政策の動向
- ・水素やバイオディーゼル燃料等の導入に向けた鉄道事業者の取組 等

5. その他：

- ・会議は非公開ですが、報道関係者を対象に冒頭のみ撮影が可能です。撮影を希望される場合は、3月27日（木）17時までに、以下の回答フォームに必要事項を入力し、登録をお願いします。

<https://forms.office.com/r/HpTJAfYG2G>



- ・公開可能な資料については、後日、国土交通省ウェブサイトに掲載予定です。

＜問合せ先＞

鉄道局総務課企画室 渡邊・浅上・杉山

TEL：03-5253-8111（内線 40623・40184・40176） 直通：03-5253-8542

（技術的な内容に関すること）

鉄道局技術企画課 八木・岡村

TEL：03-5253-8111（内線 40732） 直通：03-5253-8546

鉄道分野のGXに関する官民研究会 構成

(順不同・敬称略)

【学識経験者】

- ・ 古関 隆章 東京大学大学院工学系研究科 教授 (座長)
- ・ 近藤 圭一郎 早稲田大学理工学術院 教授

【鉄道事業者等】

- ・ 北海道旅客鉄道株式会社
- ・ 東日本旅客鉄道株式会社
- ・ 東海旅客鉄道株式会社
- ・ 西日本旅客鉄道株式会社
- ・ 四国旅客鉄道株式会社
- ・ 九州旅客鉄道株式会社
- ・ 日本貨物鉄道株式会社
- ・ 一般社団法人日本民営鉄道協会
- ・ 第三セクター鉄道等協議会

【メーカー等】

- ・ 川崎車両株式会社
- ・ 東芝インフラシステムズ株式会社
- ・ 株式会社日立製作所
- ・ 三菱電機株式会社
- ・ 一般社団法人日本鉄道車輛工業会

【研究機関】

- ・ 公益財団法人鉄道総合技術研究所

【行政】

- ・ 国土交通省
- ・ 資源エネルギー庁 (オブザーバー)

鉄道分野のGXに関する官民研究会

目 的

- カーボンニュートラルの実現に向けて、世界的に鉄道に対する期待が高まっている。
- 水素燃料電池車両やバイオディーゼル燃料などの技術開発の進捗を踏まえ、非電化区間を含む鉄道ネットワーク全体の脱炭素化を推進するとともに、それらの取組を我が国の産業競争力強化につなげていくため、2040年を見据えて、鉄道分野のGXに関する目標設定や戦略策定を行う。

構 成

学識経験者	古関 隆章 東京大学 大学院 工学系研究科 教授【座長】 近藤 圭一郎 早稲田大学 理工学術院 教授
鉄道事業者	JR北海道、JR東日本、JR東海、JR西日本、JR四国、JR九州、JR貨物 日本民営鉄道協会、第三セクター鉄道等協議会
メーカー	川崎車両、東芝インフラシステムズ、日立製作所、三菱電機、日本鉄道車輛工業会
研究機関	鉄道総合技術研究所
行政機関	国土交通省、資源エネルギー庁(オブザーバー)

検討範囲

鉄道全般をスコープに入れつつ、2040年を見据え、主に「新技術」・「新エネルギー」(水素、バイオ燃料、回生電力、再エネ等)にフォーカスして、目標・戦略を策定する。

スケジュール

第1回 2025年 3月28日

※夏頃を目途に戦略とりまとめを目指す